



相良中学校通信

相良中学校通信 No.33

令和4年12月20日

校長 吉田憲一

1 研究授業 1年技術「情報の技術」

12月13日、1年生の技術の研究授業「情報の技術」を行いました。本時のめあては「コンピューターはどのようにして動いているか体感し考えよう」でした。有田先生は、大きく3つの学習で授業を展開しました。①「授業の導入(帯タイム)で行うタイピング練習」②「班対抗のコンピューター情報処理体験ゲーム」③「実際のパソコンの中身を見る」です。生徒の「見たい」「やりたい」

「すごい」という思いがたくさん出てきた授業でした。今後、しっかりとICTを活用できる生徒たちに成長していきそうです。



2 PTA新聞「百年杉」には、思いや成長がたっぷり！

12月15日、PTA新聞「百年杉」を一足先に読ませていただきました。PTA広報部の皆さんが3回集まれて、内容検討、割振り、依頼、推敲等を行い完成したものです。本当にありがとうございます。A3用紙の両面に、16名の生徒の思いや成長、6名の保護者の皆様の思いが綴られています。読みごたえがあり、行事等の充実度が伝わってきます。生徒の文章の中で、次の文章がありました。私が一番心ひかれた文章です。

今、私たちが友達と楽しく話せてること、クラスみんなで何かに取り組むことすべてが当たり前と思わず、何事にも感謝を忘れず、残り少ない中学校生活を楽しみたいです。

さて、誰の文章でしょうか。お楽しみに。PTA新聞「百年杉」は、12月23日の2学期終業式の日発行されます。

3 立会演説会及び選挙 16名の熱い思いが学校をレベルアップする

12月15日、16名による立会演説会及び選挙が行われました。ZOOMでの参加も含め、16名全員が自分の熱い想いを

全校生徒に伝えました。変化や進化には、このような熱い思いが必要です。16名の熱い思いを聞きながら、来年度も、「素敵な相良中学校になる。」と確信しました。

キーワードとして、一番多く出てきたのは「挑戦」でした。この「挑戦」は、本年度の生徒会スローガンであり、「元気な学校」「成長できる学校」には、必要不可欠なキーワードです。翌朝の学活時に、放送にて結果発表がありました。当選した生徒も、当選しなかった生徒も、素敵な挑戦をありがとう。一緒に学校をレベルアップしていきましょう。



4 三代目サニertime。生徒会の自治力お見事！

12月16日、生徒会主催の「三代目サニertime」が行われました。どんな内容か、どの先生に聞いても分からないのです。生徒会執行部のみで、文化祭前から企画した縦割り班遊びです。内容は、班対抗で、クイズが2回と宝探し1回あるゲームです。つまり、「班対抗Wクイズ宝探しゲーム」と勝手に命名しました。閉会式では、「時間がたつのを忘れるくらい楽しかったです。」「企画してくれた執行部に感謝します。」といった感想を発表していました。



「0から企画する企画力」「生徒が生徒を動かし、生徒が生徒を楽しませる」生徒会の自治力、お見事でした。これぞまさしく生徒会です。ありがとうございます。生徒会執行部の皆さん。



相良中 HP へ

2学期も、あと3日です。「元気な学校」「成長できる学校」へのご支援ご協力ありがとうございました。2023年も、皆様のご多幸を願っています。